

吉備国際大学大学院（通信制）保健科学研究科作業療法学専攻  
平成 26 年度修士学位論文

氏名	論文題目
市田 博子	地域生活を送る慢性呼吸器疾患患者の作業参加が健康関連 QOL に与える影響
井村 亘	ポータブルトイレの様式が座位での下衣の下げ動作の所要時間と動作負担感に及ぼす影響
大森 大輔	通所リハビリテーション利用者の作業療法における生活行為申し送り表の効果 ーランダム化比較試験による検討ー
上村 有希子	異文化クライアントに作業療法を提供した際の文化の影響 ー在日外国人に対する作業療法への活用ー
古桧山 建吾	理論に根ざした実践によって引き起こされる信念対立の実態構造とその問題解明に向けて
竹中 孝博	脊髄神経機能の面からみた効率的な運動イメージ方法の検討とミラーセラピーの効果の検討
多田 哲也	ハンドセラピーを受ける患者が体験する信念対立と対処法の特徴
眞々部 仁美	地域在住高齢者における転倒予防を目的とした立ち上がり動作指導の検討
南 庄一郎	不安の高い統合失調症男性患者の自炊生活実現が阻害される心理的プロセス
山森 真理子	職場のトラブルメーカーを対処する医療従事者の信念対立の現状と対処法
吉田 一平	高齢者の挑戦水準・能力水準バランスを調整した作業療法が QOL に与える効果 ーフローモデルを基にした研究ー